

1. 科目名 (単位数)	保育内容総論 (2単位)	3. 科目番号	SSOT2411 SCOT2411 SJMP2130
2. 授業担当教員	坂本 真理子		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>保育者として保育内容を考える際、保育内容の5領域や子どもの活動に対する理解は重要である。しかし、子どもの実態に応じて保育を構想するためにはこれらの理解のみでは十分条件とはならない。これらに加えて、養護と教育が一体的に展開する保育、環境を通して行う保育、遊びによる総合的な保育といった一連の保育内容の展開に関する考え方への理解が深まることで、はじめて目の前の子どもの姿から具体的に保育を構想することが可能となる。本講義の目的はここにあり、子どもの姿から保育を構想していく際に必要な考え方を身につけることを目指す。</p>		
8. 学習目標	<p>学生には下記の目標を達成することが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいた現代の保育の全体的な構造を理解し、説明できる。 2. 保育の歴史的変遷について学び、保育の基本及び保育内容について「保育の目標」、「子どもの発達」、「保育の内容」を関連付けて説明できる。 3. 子どもの生活や遊びの総合性を理解し、保育内容を領域別に指導するのではなく、相互関連性等を踏まえた総合的な指導の在り方を理解する。特に、各領域が発達を捉える視点であることを具体的に説明することができる。 4. 子どもの発達の特性や発達過程を踏まえた観察や記録の観点を習得し、子ども理解を深める姿勢を身に付ける。 5. 多様な保育展開について学び、子どもの育ちに相応しい保育を構想することができる。 6. 現代社会における様々な保育課題を知り、常に保育者としての資質と専門性の向上に努める姿勢を身に付ける。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>授業内容の理解を促す小レポートを課す。 期末レポートを課す。</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>新しい保育講座4 『保育内容総論』 渡邊英則 大豆生田啓友 編者 ミネルヴァ書房</p>		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の基準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業に対する参加態度 (授業に臨む姿勢、個別学習・グループ学習における課題への取り組み) は意欲的であったか。 2. 提出物の期日は順守できたか、取り組みの内容は十分なものであったか。 3. (試験) 授業を踏まえて学習目標に示された内容が定着していたか。 (レポート) テーマに沿って分かりやすい表現・明瞭かつ論理的なレポートを作成できたか。 <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業態度 50% 2. 提出物とその内容 20% 3. 期末試験もしくは期末レポート 30% 		
12. 受講生への メッセージ	<p>子どもたちにとって、充実した楽しい体験が積み重ねられていくためには、友だちや保育者との関わり、ふさわしい環境構成など、総合的な保育の方法が必要になる。いま、目の前にいる子どもがどのような思いを抱えているのか、何をしたいのか、何が育っているのか、ということ捉える視点を養い、子どもたちの活動が、さらに主体的に展開される保育内容の充実とその面白さを共に考えたい。</p>		
13. オフィスアワー	<p>別途通知する。</p>		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	保育という営みについて	事前学習	教科書の第1章を読んでくる。
		事後学習	保育の基本について理解を深める。
第2回	保育内容とは～保育内容を捉える視点～	事前学習	教科書の第3章を読んでくる。
		事後学習	保育内容の変遷とその背景について理解を深める。
第3回	養護と教育について	事前学習	教科書の第2章を読んでくる。
		事後学習	保育内容の意味を理解する。養護と教育は一体である事を理解する。
第4回	保育内容の5領域について①	事前学習	5領域のそれぞれの特徴を見直す。
		事後学習	5領域の特徴や意味について理解する。

第5回	保育内容の5領域について②	事前学習	5領域の中で育てたい子どもの姿を見直す。
		事後学習	5領域の中で育てたい子どもの姿と保育者の援助について理解を深める。
第6回	色々な保育方法と保育内容について	事前学習	教科書の第4章を読んでくる。
		事後学習	色々な保育形態と保育ニーズ、保育内容について理解を深める。
第7回	保育所保育指針と幼稚園教育要領の変遷	事前学習	保育所保育指針、幼稚園教育要領等について見直す。
		事後学習	改定から見る保育指針、教育要領等を理解する。
第8回	教育課程、保育の全体計画について	事前学習	教育課程、全体的な計画の編成について直す。
		事後学習	教育課程、全体的な計画と指導計画の関係を理解する。
第9回	乳児期の発達の特徴	事前学習	教科書の第6章を読んでくる。
		事後学習	乳児期の発達の特徴について理解する。
第10回	指導計画の作成(3歳未満児)	事前学習	3歳未満児の保育を考える。
		事後学習	3歳未満児の保育内容と指導計画のポイントを理解する。
第11回	幼児期の発達の特徴	事前学習	教科書の第7章を読んでくる。
		事後学習	幼児期の発達の特徴について理解する。
第12回	指導計画の作成(3歳以上児)	事前学習	3歳以上児の保育を考える。
		事後学習	3歳以上児の保育内容と指導計画のポイントを理解する。
第13回	子どもの遊びと児童文化教材について	事前学習	様々な児童文化教材を調べてくる。
		事後学習	子どもの遊びや生活の中での児童文化教材について理解する。
第14回	保育者の仕事と役割	事前学習	教科書の第4章第3節と第13章を読んでくる。
		事後学習	保育者の様々な仕事と役割について理解を深める。
第15回	授業の振り返りとまとめ	事前学習	レポートの準備をする。
		事後学習	これまでの授業を振り返りまとめる。